

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	スポーツ社会学	講義	2	30	スポーツ経営学
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
AT学科 1年	大島 建	☐ 有 ☒ 無			
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
スポーツ指導者あるいは地域社会でのリーダーに必要な 現代スポーツに関する社会的素養を身につけることを目標とする。 そのために、スポーツの構造と機能に関する基礎知識を学習するとともに、 スポーツからみた社会の構造と機能を探求する。					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
まず、歴史からみたスポーツ概念、スポーツの核的要素、文化現象としてのスポーツについて理論的解釈を学ぶ。 次に、社会の中のスポーツに関して現代スポーツの特質（現代スポーツを支える記録万能主義）と現代スポーツの病理性を確認する。 さらに、スポーツ振興、地域スポーツ施策の概要を学ぶとともに高齢者スポーツおよび障がい者スポーツの実態と指導体制の現状を確認してみる。					
教科書・参考書					
日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成テキスト・リファレンスブック 参考書については、適宜紹介・指示					
受講時留意点、その他					
【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。（公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします）					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験					
その他	100	出席状況やレポート等で総合的に評価する			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		スポーツの意義と価値を 考える必要性		/	
2		社会におけるスポーツの価値		/	
3		社会におけるスポーツの価値		/	
4		文化としてのスポーツと 文化的特性		/	
5		スポーツ宣言日本		/	
6		オリンピズム		/	
7		スポーツの価値を守る スポーツ権		/	
8		ガバナンスとコンプライアンス		/	
9		暴力・ハラスメントの根絶		/	
10		スポーツのイングリティ		/	

[illegible]